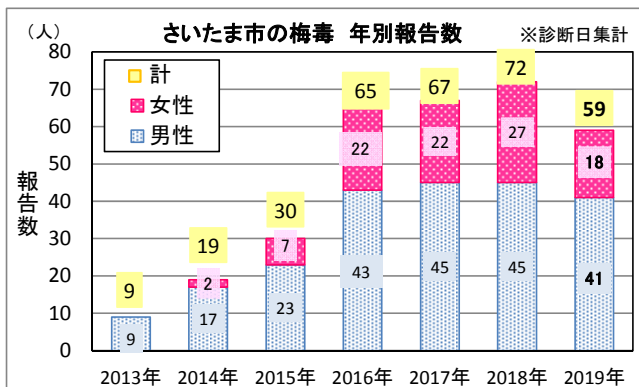


■全数把握対象疾患(結核を除く)

三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症 1人(病型:患者、血清型:O26)の報告がありました。腸管出血性大腸菌感染症の今年の累計は 25 人となりました。

五類感染症のアメーバ赤痢 1人(病型:腸管アメーバ症)、急性脳炎 2人(病原体:不明 2人)、梅毒 2人(病型:晩期顕症梅毒 1人、無症状病原体保有者 1人)、百日咳 2人(年齢:0歳 1人、10歳代 1人)の報告がありました。



☆ 梅毒の報告が増加しています!

さいたま市の今年の梅毒の累計は 59 人となり、2006 年以降最も報告の多かった昨年 2018 年を上回るペースでの報告数となっています。梅毒は、性的な接触(粘膜や皮膚と直接接触すること)などによってうつる感染症です。早期に治療しないと心臓、血管、脳など複数の臓器の障害につながることがあります。感染が疑われる場合は、早めに受診しましょう。

■定点把握対象疾患

水痘、流行性角結膜炎の報告が増加しました。

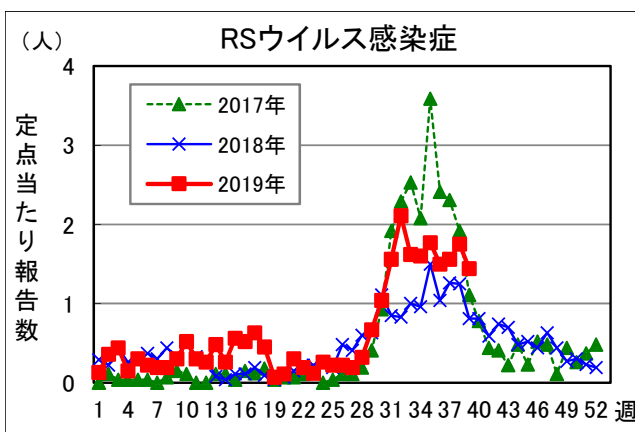
RSウイルス感染症の報告が多い状況です。

マイコプラズマ肺炎の報告が 1 人(10-14 歳)ありました。7 週連続の報告となります。

感染症予防のため日頃から、流水と石けんによる手洗い、ウガイ、咳エチケットを励行しましょう。

《インフルエンザ情報》

市内で 39 週に患者から採取された 1 検体から、AH1pdm09 が 1 件検出(PCR)されました。市内でのインフルエンザウイルスの検出は今シーズン初めてとなります。



■定点当たり報告数表(第39週 10月1日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.46	→	★
RSウイルス感染症	1.44	→	★★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.33	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	→	★
感染性胃腸炎	3.78	↓	★
水痘(みずぼうそう)	0.30	↑	★
手足口病	1.33	→	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.30	↓	★
突発性発しん	0.44	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	0.52	↓	★
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.07	↓	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	0.83	↑	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	1.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2019年第39週 令和元年9月23日～9月29日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	19	0.46	-	-	1	3	2	-	2	1	1	1	1	3	-	-	-	1	2	-	1	-
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	39	1.44	5	8	17	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	9	0.33	-	-	-	-	1	2	1	-	1	1	-	1	-	2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	0.67	-	-	-	2	1	-	2	1	1	1	2	4	-	4						
感染性胃腸炎	102	3.78	-	8	11	11	13	12	8	9	2	6	6	8	5	3						
水痘	8	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	-	-						
手足口病	36	1.33	-	3	9	6	3	6	4	1	1	2	-	1	-	-						
伝染性紅斑	8	0.30	-	-	-	-	1	2	1	1	3	-	-	-	-	-						
突発性発しん	12	0.44	-	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	14	0.52	-	1	5	4	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	2	0.07	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	0.83	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	1	1.00	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

10月 1日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2019年)

類型	疾患名	2019年 第39週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2	疾患名	2019年 第39週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	1	1	パラチフス	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	25	36				
四類	E型肝炎	0	2	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	2	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	0	11	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	1	0	
デング熱	0	2	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	1	7	14	侵襲性肺炎球菌感染症	0	29	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	3	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	7	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	3	4	梅毒	2	59	72
	急性脳炎	2	28	23	播種性クリプトコックス症	0	2	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	7	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	10	7	百日咳	2	116	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	28	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	6	麻しん	0	4	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2019年10月1日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。